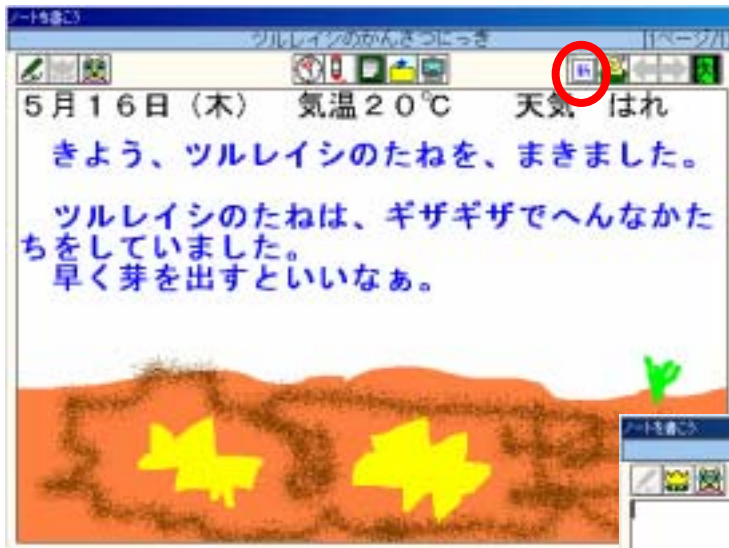


つるレイシのかんさつにつきをかいてみよう (新しいページ)

「つるレイシのかんさつにつきをかいてみよう(新しいページ)」では、「新しいページを作る」ボタンをつかって、かんさつにつきの2ページめ、3ページめをつくり、さいごにひょうしをつくります。

1. まず、ぜんかい、スタディノートで書いた、「つるレイシのかんさつにつき」に、あたらしく2ページ目をつくります。そこにデジカメでとった、つるレイシの芽の写真を、はりつけて「つるレイシのかんさつにつき」の、つづきを作りましよう。



スタディノートをひらいて、前に書いた、「つるレイシのかんさつにつき」を「書こう」で、えらびます。

「ツールバー」の「新しいページ」のボタンをクリックします。何も書かれていない、新しいページが出てまきます。



グレーだった、「前ページへ」のボタンが、青色に変わります。このボタンをクリックすると、1ページ目にもどることがまできます。



デジカメでうつした、しゃしんをはりつけます。かんさつにつきを、じゆうに書いて下さい。いろいろとくふうして、たのしいものを作りましよう。

(デジカメでとったしゃしんを、スタディノートにはるのは、「スタディノートでじこしょうかいノートを作ろう」のテキストを見て下さい)

しゃしんをとる時のヒント

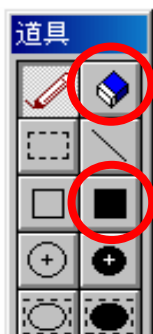
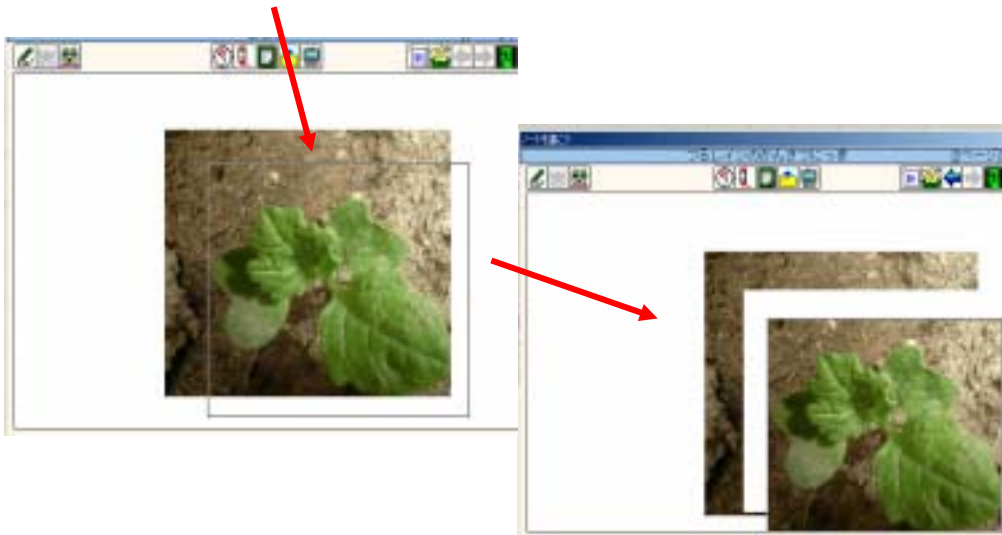
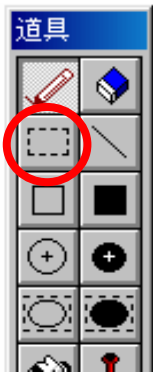
つるレイシの芽のように、小さなものを、近づいてうつすときは、デジカメのセレクトボタンにある、チューリップマークをおしてから取ると、きれいに写すことがまできます。

はりつけたしゃしんの形をかえたいとき、どうする？

さいしょは、右のようなかたちで、しゃしんがノートにはりつけられます。このしゃしんの、つるレイシの芽がうつつているところだけを、切りぬいて、のこりのいらぬところをけしてしまいましょう。



道具パレットの、せんたくボタンをクリックします。しゃしんの中ののこしたいところだけを、かこむようにドラッグします。



のこしたいところに、マウスをもっていくと、手のかたちになります。そのままドラッグすると、せんたくボタンでかこんだ所だけを、切り取って、いどうさせることができます。

しゃしんの、いらぬところは、消しゴムで消したり、次にせつめいする、「塗りつぶしボタン」を使ってはいけいの色(この図のばあいは、白)と同じ色にぬりつぶしましょう。

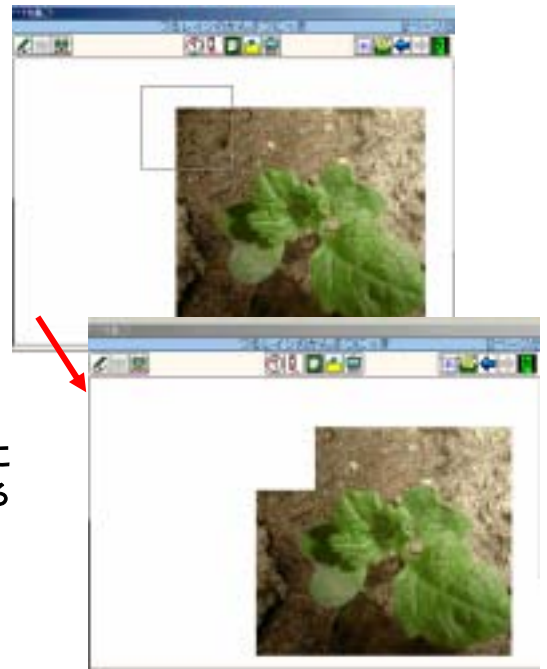
おぼえておくと便利！せんたくボタンの使い方

大きさや、場所をいちど決めてしまっ、かえられなくなった絵も、「せんたく」ボタンでドラッグしてかこむと、もう一度大きさをかえたり、場所を動かしたりできるようになります。

しゃしんのいらないところを、「塗りつぶし」ボタンを使って、塗りつぶしましょう



「塗りつぶし四角形」のボタンをクリックし「色のせんたく」ボタンで白(はいけいと同じ色)をえらびます。
しゃしんのすてたいところを、かこむようにドラッグします。



マウスのボタンをはなすと、左の図のように「ぬりつぶし四角形」ボタンでかこまれたところが、白くぬりつぶされます。



「塗りつぶし円」または「塗りつぶしだ円」をえらびます。
「塗りつぶし四角形」とおなじようにして、写真のいらないところを切り取ることができます。



こうしてしゃしんをいろいろな形に、かえてみましょう。道具パレットをつかって、楽しいかざりをつけてみるのもいいですね。

つるレイシのせいちょうにあわせて、デジカメでしゃしんをとり、3ページ目、4ページ目をどんどんつけくわえていってください。

右の図のように、これからのさくせいよていを知らせるページを作っておいてもいいですね。

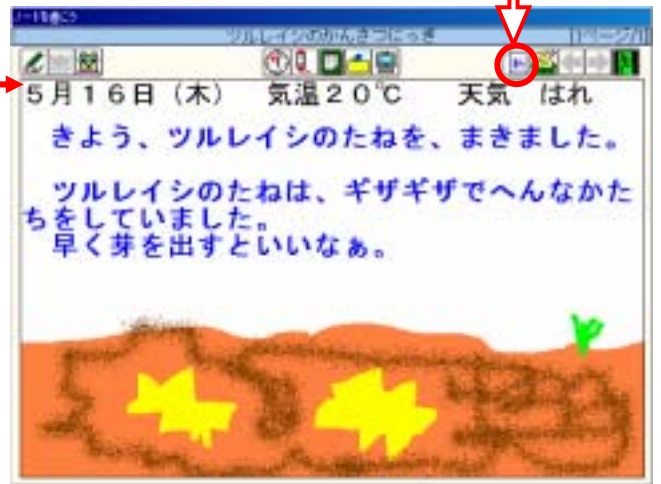
つるレイシの芽がもっと大きくなってきたら、この「お知らせページ」に書かれた絵や、文章をぜんぶけして、「つるれいしのかんさつにつき」の3ページ目を新しく、ここに書きなおすといいでしょう。



2.1 ページ目のまえに、もうひとつ新しいページをつくりましょう。新しいページに、つるレイシのかんさつにつきの、ひょうしを作ります。



コントロールキーといっしょにクリック



「前ページへ」ボタンをクリックし、「つるレイシのかんさつにつき」の1ページ目に戻ります



1ページ目にもどったら、コントロール(c t r l)キーといっしょに、「新しいページ」ボタンをクリックします。今、がめんに出ていたページの前に、新しい、まだ何もかかれていないページが、できます。

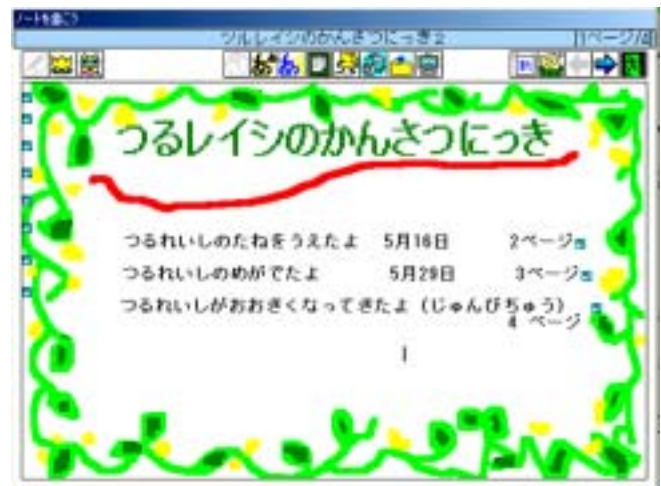
この新しいページに「つるレイシのかんさつにつき」の、ひょうしを作しましょう。絵をかいたり、きれいな色をぬったり、みんなにじまんでできるような、すてきなひょうしを作ってくださいね。みんな、どんなひょうしができるかな？

左のひょうしは・・・

だいの「つるレイシのかんさつにつき」は、「絵をかこう」の道具パレットの中の「文字」のボタンをつかって書いています。

もようは、「えんぴつ」で太さと、色をかえて、書きました。

ページごとのせつめいは、「ぶんをかこう」で文字を入れています。



つるレイシのかんさつにつきを書いてみよう(ジャンプ)につづく